

准認定ファンドレイザー必修研修～福祉団体・福祉専門職のための必修研修～

1. 目 的

この研修は、組織の成長戦略、寄付・会費・助成金を得るための戦略や基本スキルを学ぶ研修です。この研修を修了すると、「准認定ファンドレイザー」の受験資格が得られます。今回は、日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプターとの連携開催とし、福祉分野に重点を置いた、福祉職の視点を踏まえた研修内容となっております。地域福祉においては、行政からの公的財源や助成団体からの助成金、会費、寄付金等で活動しており、「ファンドレイジング」の視点は欠かせません。ファンドレイジングに関する正しい知識を習得し、安定的な活動を実現する能力を身に着けることを目的に開催します。

2. 主 催

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

3. 共 催

日本ファンドレイジング協会 全国福祉チャプター

4. 対 象

社協役職員、社会福祉法人等役職員、共同募金会役職員、福祉団体役職員、中間支援団体職員、NPO・NGO 役職員、学生等福祉活動をしているすべての方

5. 定 員

50名（先着順）

6. 会 場

サンケイ 4階 会議室（東京都港区浜松町 1-1-9 三恵ビル 4階）

7. 日程及び内容 平成31年2月24日（日）9：30～17：00

日 程	内 容
9：00～9：30	受付
9：30～10：00	福祉におけるファンドレイジングとは
10：00～12：00	ファンドレイジング概論 ファンドレイジング実践の体系と基盤
12：00～13：00	昼食・休憩
13：00～17：00	日本の政策・制度の特徴 ファンドレイジングの個別スキル

8. 参加費

日本ファンドレイジング協会 会員：10,800円 非会員：16,200円

※参加費は、事前振込となります。

9. 申込み方法

日本ファンドレイジング協会のHP (<http://jfra.jp/event/7393>) よりお申込みください。

10. 申込締切

平成31年2月20日(水) 必着

11. その他

申込みは先着順で受付ます。参加ができない方のみ、事務局からご連絡致します。

※准認定ファンドレイザー資格取得を目指される方は、受験資格に必要なIDコードを付与するものですので終日を通じて受講していただく必要があります。(遅刻・早退について、1時間以上を経てのご入退場はIDコード付与の対象となりません。)

12. 申込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

〒105-0004 東京都港区新橋5-7-12 ひのき屋ビル7F

TEL: 03-6809-2590 E-MAIL: cfr@jfra.jp

☆講師紹介

〇〇 久津摩 和弘(一般社団法人日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET 理事長/国境なき医師団日本フィランソロピック・アドバイザー / 認定NPO法人 日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプター代表/精神保健福祉士)

1980年山口県生まれ。山口県社会福祉協議会で日常生活自立支援事業、法人後見支援業務等を担当後、山口県共同募金会へ出向し、赤い羽根共同募金が全国各地で展開する寄付つき商品企画「募金百貨店プロジェクト」創設。2016年、COMMNET創設し、行政財源のみでの福祉課題対応の限界に関する対策として、日本の福祉へのファンドレイジング導入や人材育成等に関する活動を行う。福祉活動におけるファンドレイジングや企業の社会貢献とビジネスを両立させた社会貢献や寄付付商品を専門としており、全国各地で講師やアドバイザーなども行っている。

〇〇 相浦圭太(税理士法人TAパートナーズ 代表/DEO / NPO法人相続アドバイザー協議会 理事 / 准認定ファンドレイザー / 遺贈寄付アドバイザー)

平成16年に税理士登録。

法人経営の支援や相続のアドバイスなどを行いながら、ソーシャルビジネス支援にも力を入れ、非営利団体の良きパートナーとして会計、税務、経営の助言を行う。本社のある福岡をはじめ、沖縄や東京など、全国で支援事業を展開。

NPO会計税務専門家ネットワークに所属し、NPO法人会計力検定のテキストや試験問題の監修も行っている。

〇〇 池下 真也(社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 / 鹿児島県生活支援体制推進コーディネーター/鹿児島県ご近所支え合いマップセンター マッピングリーダー / 准認定ファンドレイザー)

1975年鹿児島県生まれ。鹿児島県社会福祉協議会で福祉サービス運営適正化委員会における苦情解決の相談員や地域福祉部における市町村社会福祉協議会の支援や障害福祉関係資格研修等を担当。2015年に県外で久津摩氏が関わったファンドレイジング報告会に参加し、ファンドレイジングと出会う。その後、2016年から県社会福祉協議会の事業の中でファンドレイジング研修を取り入れる。

また、2017年に准認定ファンドレイザーを取得し、市町村社会福祉協議会の役員研修会の中にも、ファンドレイジング研修を加えながら、社会福祉協議会における地域福祉がさらに進展するように取り組んでいる。

〇〇 平間 麻里子(准認定ファンドレイザー 茨城県社会福祉協議会 主任)

准認定ファンドレイザー。社会福祉士。(成年後見センターばあとなあひばらき所属)

大学卒業後、在宅介護支援センターや居宅介護支援事業所で相談援助業務に従事する。その後、茨城県社会福祉協議会に入職。財源面や組織の課題を抱える中で「ファンドレイジング」の考え方を知り、2016年に准認定ファンドレイザーを取得。その後、職場内研修や、茨城県内の福祉関係者向けに研修を実施。現在も茨城県内の福祉業界に「ファンドレイジング」を根付かせるために活動中。